

基本情報

国名	ドイツ
その他の国名（国名で「その他」を選択した場合）	
大学名	ゲッティンゲン大学
その他の大学名（大学名で「その他」を選択した場合）	

所属

言語文化学部・国際社会学部・大学院を選択)	国際社会学部
各学生の専攻する地域言語一覧より選択	ドイツ語
学年	3
留学時学年を選択	3

留学先

学部	Wirtschaftswissenschaftliche Fakultät (経済学部)
留専攻	Volkswirtschaftslehre

留学期間

開始	2019/4/1
終了	2020/2/29

留学前

留学の目的	・ドイツ語運用能力向上 ・経済学の専門知識を深める
-------	------------------------------

求められた語学力

英語TOEFL	
英語	
その他	ドイツ語
レベル	B2以上

情報収集方法

その他	HP
参考になるHP	https://univz.uni-goettingen.de/qisserver/rds?state=user&type=0

留学準備

ビザ申請を始めた時期	4月
ビザ申請方法	現地の市役所
航空券を準備した時期	1月
航空券準備方法	HIS
履修登録を始めた時期	4月
履修登録方法	eCampus Göttingen
入寮申込みを始めた時期	12月
入寮申込み方法	先生を通じて
住居探しを始めた時期	12月
住居探し方法	先生を通じて
保険に加入した時期	1月
保険加入方法	大学を通じて
予防接種を受けた時期	
予防接種の種類	受けてない
語学強化を始めた時期	
語学強化方法	特にしてない
その他の準備を始めた時期	3月
その他の準備内容	

留学中

--

学年暦

4月
到着、夏学期開始

5月
授業
6月
授業
7月
授業、テスト
8月
夏休み
9月
夏休み
10月
冬学期開始
11月
授業
12月
クリスマス
1月
授業
2月
授業、テスト

留学生科目

科目名	Deutsch – Sprachkurs (夏)
使用言語	ドイツ語
科目名	Deutsch – Sprachkurs (冬)
使用言語	ドイツ語
科目名	Unternehmen und Märkte (学部科目)
使用言語	ドイツ語
科目名	Mikroökonomik II (学部科目)
使用言語	ドイツ語
科目名	Economics of Monetary Union (学部科目)
使用言語	英語

学部・大学院科目

受講	可
受講可→聴講のみ/単位取得を選択	単位習得

学部・大学院科目

科目名	Englisch Grundstufe III
使用言語	英語
科目名	International Marketing
使用言語	英語
科目名	Einführung in das politische System der BRD
使用言語	ドイツ語
科目名	Morphologie
使用言語	ドイツ語
科目名	Syntax I
使用言語	ドイツ語

居住環境




居住環境	学生寮
家賃	200€/月
支払い方法	銀行引き落とし
部屋人数 (人部屋)	1人部屋/キッチン等は11人共有
家族・同居人 (人)	
門限	なし
食事	自炊、学食
	★
	★
セキリティー	★
	★

全体の印象	
大学までの距離	1.4km
大学までの所要時間	20分
応募方法	
近隣施設	銀行 病院 スーパー 郵便局 薬局
その他の近隣施設)	大学のスポーツセンター
住居にあった設備	机・椅子 (部屋) キッチン (共有) ベッド (部屋) 冷蔵庫 (共有) 本棚 (部屋) シャワー (共有) クローゼット (部屋) 洗面台 (部屋) インターネット (共有) ランドリー (共有) トイレ (共有)
その他住居にあった設備	電子レンジ、オーブン

治安状況

住居周辺の評価	
大学周辺の評価	
気をつけるべき点	治安が良い

学内環境

食堂の評価	
食堂についてのコメント	量が多い
図書館の評価	
図書館についてのコメント	学部ごとの図書館があり、蔵書数が多く居心地も良い
インターネットの評価	
インターネットについてのコメント	通じたり通じなかったり

売店・ブックストアの評価	★ ★ ★ ☆
売店・ブックストアについてのコメント	Brezelがおいしい ★ ★
大学のサポートの評価	★ ☆ ☆
大学のサポートについてのコメント	最初の全体オリテでざっくりとした説明があったのみ ★ ★
全体の印象) 評価	★ ★ ★ ☆
全体の印象) についてのコメント	良いところだ

スケジュール

Weekday(放課後の過ごし方)	友達と遊ぶ バイト 家でまったり 友達と遊ぶ
Weekend(休日の過ごし方)	旅行 家でまったり

おすすめスポット・旅行先など

ドイツ国内・ヨーロッパ諸国

目標

1	ドイツ語運用能力向上 ★ ★
その成果 1	★ ★ ☆
2	経済学 ★ ★
その成果 2	★ ★ ☆
3	☆ ☆
その成果 3	☆ ☆ ☆ ☆

今後の課題

学術で使えるレベルのドイツ語を身につける

直面した問題、日本で準備すべき、だったと感じたこと

他国からの留学生と関わる機会も多かったので、ドイツ語以外の言語も話せたらよかったと思った

帰国後

進路予定

進学(国内)

就職の場合：内定している あるいは 目指す業界

後輩へのアドバイス

「外」や「他」を肌で感じられた有意義な1年でした。
自分で行ってみるのが1番です。

今後学生から質問が出た場合、メールアドレスを伝えて 可
も良いですか？

基本情報

国名	ドイツ
その他の国名（国名で「その他」を選択した場合）	
大学名	ゲッティンゲン大学
その他の大学名（大学名で「その他」を選択した場合）	

所属

言語文化学部・国際社会学部・大学院を選択)	国際社会学部
各学生の専攻する地域言語一覧より選択	ドイツ語
学年	5
留学時学年を選択	4

留学先

学部	国際社会学部
留専攻	法学

留学期間

開始	2018/4/2
終了	2019/2/2

留学前

留学の目的	語学力向上、自分が体感したことのない環境に飛び込みたい、EUの盟主と呼ばれるドイツでEU法を学んでみたい
-------	--

求められた語学力

英語TOEFL	
英語	
その他	
レベル	

情報収集方法

	友人
	先輩
	HP
その他	
参考になるHP	

留学準備

ビザ申請を始めた時期	4月
ビザ申請方法	ビザ申請は渡航後に現地の市役所で行う 大学がサポートしてくれたのでスムーズ
航空券を準備した時期	2月
航空券準備方法	オンライン
履修登録を始めた時期	4月
履修登録方法	オンライン、外大のような感じ
入寮申込みを始めた時期	1月
入寮申込み方法	メールでのやり取り
住居探しを始めた時期	
住居探し方法	寮だったので住居探しはしていない
保険に加入した時期	2月
保険加入方法	オンライン(ケアコンセプト)
予防接種を受けた時期	
予防接種の種類	予防接種は受けていない
語学強化を始めた時期	
語学強化方法	特に強化はしていない
その他の準備を始めた時期	
その他の準備内容	

留学中

--

学年暦

留学生科目

科目名	ドイツ語 総合コースB2.1
使用言語	ドイツ語
科目名	ドイツ語 語彙B2
使用言語	ドイツ語
科目名	ドイツ語 会話B2
使用言語	ドイツ語
科目名	演劇C1
使用言語	ドイツ語
科目名	新聞購読C1
使用言語	ドイツ語

学部・大学院科目

受講	可
受講可→聴講のみ/単位取得を選択	単位習得

学部・大学院科目

科目名	国際法
使用言語	英語
科目名	EU法(聴講)
使用言語	ドイツ語
科目名	
使用言語	
科目名	
使用言語	
科目名	
使用言語	

居住環境

居住環境	学生寮	
家賃	200€/月	
支払い方法	ドイツの口座から引き落とし	
部屋人数 (人部屋)		1
家族・同居人 (人)		11
門限	なし	
食事	自炊	
	★	
	★	
セキリティ-	☆	
	☆	
	☆	
	★	
	★	
全体の印象	★	
	☆	
	☆	
大学までの距離	徒歩20分、自転車で10分	
大学までの所要時間		
応募方法		
その他の近隣施設)		
住居にあった設備	机・椅子 (部屋)	
	キッチン (共有)	
	ベッド (部屋)	
	冷蔵庫 (共有)	
	本棚 (部屋)	
	シャワー (共有)	
	クローゼット (部屋)	
	洗面台 (部屋)	
	ランドリー (共有)	

冷暖房（部屋）
トイレ（共有）

その他住居にあった設備

治安状況

住居周辺の評価



大学周辺の評価

気をつけるべき点

学内環境

食堂の評価

食堂についてのコメント



安くておいしくて種類も多くてボリュームミー

図書館の評価

図書館についてのコメント



ニーダーザクセンの州立図書館も兼ねているのでとにかく大きい

インターネットの評価

インターネットについてのコメント



Wifiがあるがアクセスしにくい場所がある

売店・ブックストアの評価

売店・ブックストアについてのコメント



可もなく不可もない

大学のサポートの評価

大学のサポートについてのコメント



ビザについてはサポートしてくれたが履修登録などは完全に放任

全体の印象) 評価

全体の印象) についてのコメント



治安もよく、インターナショナルでリベラルな街。大学としてのレベルや知名度も高く優秀な学生と知り合うことができる

スケジュール

Weekday(放課後の過ごし方)

Weekend(休日の過ごし方)

授業の予習・復習
スポーツアクティビティ
日独交流会
etc

ニーダーザクセン内であれば鈍行電車が無料なのでそれを利用し日帰り旅行

おすすめスポット・旅行先など

ニーダーザクセン内ならばハノーファー・ヒルデスハイム・ゴスラーはお勧め。ニーダーザクセンではないがハンブルクにも無料で行けるので非常に便利

目標

1	留学中にドイツ語能力試験でC1取得
	★ ★ ★ ★ ★
その成果1	
2	☆ ☆ ☆ ☆ ☆
その成果2	
3	☆ ☆ ☆ ☆ ☆
その成果3	

今後の課題

留学中に習得した語学能力のレベルを維持すること

直面した問題、日本で準備すべき、だったと感じたこと

派遣留学なのにも関わらず寮の契約が3か月しかなくてあと半年分は自分で住む場所を探さなくてはいけなかった。

帰国後

進路予定

就職

就職の場合：内定している あるいは 目指す業界 商社、メーカー、人材

後輩へのアドバイス

ゲッティンゲン大学には日本語学科がありませんし、放任で分からないことも多いですが、なにより世界的に有名でレベルの高い大学であるうえ、生活費が安く治安もいいので落ち着いて勉強できる環境があります。ぜひ検討してみてください。

今後学生から質問が出た場合、メールアドレスを伝えてもいいですか？ 可

基本情報

国名	ドイツ
その他の国名（国名で「その他」を選択した場合）	
大学名	ゲッティンゲン大学
その他の大学名（大学名で「その他」を選択した場合）	

所属

言語文化学部・国際社会学部・大学院を選択)	国際社会学部
各学生の専攻する地域言語一覧より選択	ドイツ語
学年	4
留学時学年を選択	3

留学先

学部	Sozialwissenschaft
留専攻	国際政治

留学期間

開始	2017/9/15
終了	2018/8/14

留学前

留学の目的	<ul style="list-style-type: none">・ドイツ語能力の向上・ゼミで研究予定のEUについて理解を深めること・日本を海外から見つめなおすこと
-------	---

求められた語学力

英語TOEFL	
英語	相手校曰く、英語科目はB1で事足りるとのこと
その他	語学コースに関しては、レベル別の授業になっている(A1-C2)
レベル	

情報収集方法

その他	HP
参考になるHP	大学公式HP

留学準備

ビザ申請を始めた時期	9月
ビザ申請方法	大学側が留学生一人ひとりのアポを市役所を取ってくれており、オリエンテーションでアポの日程を渡される
航空券を準備した時期	7月
航空券準備方法	代理店を通して。直前かつ直行便だったので高くなってしまった。Expediaで自分で取るのも良いかと思う。
履修登録を始めた時期	10月
履修登録方法	留学先大学の学生用ページに入れるようになってから。そのためには学生証を手に入れることが必要。基本的に口座開設が必要なので早めに動くべき。
入寮申込みを始めた時期	5月
入寮申込み方法	(確か) HPを参考にメールにて相手校へ連絡を取り、希望等伝えた。×切をすぎないように注意。
住居探しを始めた時期	
住居探し方法	
保険に加入した時期	9月
保険加入方法	学研災は外大で。渡航してからドイツでTKという保険にも入らされた。学研災ではビザが下りない模様。
予防接種を受けた時期	
予防接種の種類	
語学強化を始めた時期	
語学強化方法	
その他の準備を始めた時期	7月
その他の準備内容	2018年からは必要無くなったと聞かすが、大使館に親の収入証明を取りに行った

留学中

--

学年暦

9月
ゲッティンゲンに到着。秋の語学コースに参加する。 (派遣留学とは別に申し込みが必要。留学決定後に相手校から連絡が来るはず)。転入届やビザ申請、口座開設等早めに済まさないといけないことがたくさん。
10月
Winter Semester 2017/18 開始
2月
学期終わり。2か月間の春休み。
4月
Sommer Semester 2018 開始。
7月
学期終わり。転出届や保険解約等々やることたくさん。
8月
ビザ期限ぎりぎりまで粘って帰国。

留学生科目

科目名	Deutsch – Studententechniken: Schreiben
使用言語	ドイツ語
科目名	Deutsch – Studententechniken: Sprechen
使用言語	ドイツ語
科目名	Deutsch – Studententechniken: Hörverstehen
使用言語	ドイツ語
科目名	
使用言語	
科目名	
使用言語	

学部・大学院科目

受講	可
受講可→聴講のみ/単位取得を選択	単位習得

学部・大学院科目

科目名	Interdisciplinary Perspectives on Europe: Europe in Crisis / Understanding Europe
使用言語	英語 (ゼミ)
科目名	Theories and Great Debates in International Relations
使用言語	英語 (ゼミ)
科目名	
使用言語	
科目名	
使用言語	
科目名	
使用言語	

居住環境

居住環境	学生寮
家賃	€ 200
支払い方法	引き落とし、間に合わなければ振込
部屋人数 (人部屋)	一人一部屋 (洗面所は部屋内にあり、その他水回り共用)。11部屋で一つの建物。
家族・同居人 (人)	1つの建物に11人。なのにキッチンが狭くコンロが4つしかない。
門限	なし
食事	自炊
セキリティ-	★ ★ ★ ☆ ☆ ★

全体の印象	☆ ☆ ☆ ☆
大学までの距離	
大学までの所要時間	徒歩20-25分
応募方法	大学HPに書いてあるアドレスに連絡
その他の近隣施設)	大学付属運動施設のみ。諸々集まっている市中心部までは徒歩40分くらい
住居にあった設備	机・椅子 (部屋) キッチン (共有) ベッド (部屋) 冷蔵庫 (共有) 本棚 (部屋) シャワー (共有) クローゼット (部屋) バルコニー (共有) 洗面台 (部屋) インターネット (共有) ランドリー (共有) 冷暖房 (共有) トイレ (共有)
その他住居にあった設備	庭。寮内にはバーあり。Wi-Fiは弱いので覚悟を。

治安状況

住居周辺の評価	★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★
大学周辺の評価	★ ★ ★
気をつけるべき点	Studentendorfはかなり郊外にあり、バスの便もあまりよくない（終バスも早い）ので気を付けて。治安に関して恐怖を感じるような出来事は無かった。

学内環境

食堂の評価	★ ★ ☆ ☆ ☆
食堂についてのコメント	安いけどおいしくない。昼間の日替わりメニューが€2.3。
図書館の評価	★ ★ ★ ★
図書館についてのコメント	きれい。広い。Wi-Fi完備。深夜も日曜も空いてる。
インターネットの評価	★ ☆ ☆ ☆
インターネットについてのコメント	学生証入手するまでは使えない。弱い。
売店・ブックストアの評価	★ ★ ★ ★ ☆
売店・ブックストアについてのコメント	Central campus内にカフェ2つ、本屋1つ、文房具屋1つ。

大学のサポートの評価	★ ★ ☆ ☆ ☆
大学のサポートについてのコメント	学部長にメールを送る機会が2回あったが2回ともスルーされた。
全体の印象) 評価	★ ★ ★ ★ ☆
全体の印象) についてのコメント	設備はきれい。先生方も基本的にやさしい。

スケジュール

Weekday(放課後の過ごし方)	市中心部に買い物に出かけたり、カフェで復習・予習したり... 週一で日独交流会もあったので参加した。 Semester Ticketでニーダーザクセン州内はほぼ全域タダで移動できるので、近隣の旅行は頻繁に行った。
Weekend(休日の過ごし方)	その他にもクリスマスマーケット巡ったり、国外旅行にも行ったり...旅行は頻繁に行った。 その他は授業の予復習メイン。

おすすめスポット・旅行先など

ゲッティンゲンはICEも止まる大きな駅なので国内外問わず旅行には行きやすいと思います。
買い物がしたければハノーファーが各駅停車で1時間半で行けますし（もちろんタダ）、空港もあるので便利かなと。
私のお勧めはICEで行けるハイデルベルグとヴュルツブルクです。それぞれお城や哲学者の道からの景色が本当にきれいです。ぜひ一度行ってみてください！！

目標

1	☆ ☆ ☆ ☆ ☆
その成果 1	
2	☆ ☆ ☆ ☆ ☆
その成果 2	
3	☆ ☆ ☆ ☆ ☆
その成果 3	

今後の課題

直面した問題、日本で準備すべき、だったと感じたこと

・口座開設に1か月かかり、その間に所持金が尽きた
→国際キャッシングができるクレカを持っていくのをお勧めします。あと現金だけでなくクレカも積極的に使うこと
・冬学期の半年間、月一で風邪を引いた
→風邪薬はぜひ多めに。あちらはとんでもなく寒いです。

・オンラインで買ったDBの切符のQRがいつまでも届かない
→すぐに駅の受付へ。多分「管轄外だ」とか言われるのでその時はDBに電話しましょう。
・ATMからカードが出てこなかった
→気づいたらすぐに銀行へ。もしくは電話を。

帰国後

進路予定

就職

就職の場合：内定している あるいは 目指す業界

後輩へのアドバイス

行く前は不安が大きいかと思いますが、行ってみれば大抵のことはどうにかなります。

行くか迷っている人はぜひ行ってみてください。

いい意味でも悪い意味でも日本ではできない経験ができますし、純粋に楽しいです。

そして留学中に感じたことは日記として残しておくことをお勧めします。帰国すると結構いろいろ忘れます...汗

この体験談が皆さんの役に立ちますように。Gute Reise!

今後学生から質問が出た場合、メールアドレスを伝えても良いですか？ 不可